



未来、キラリ みやぎ環境税

宮城の豊かな環境を次世代に引き継いでいくため、県は2011年度に「みやぎ環境税」を導入しました。50年度までに脱炭素社会を実現するため、「家庭や事業所における再エネ・省エネ設備の導入」や「森林の保全および森林資源の利活用」、「自然・海洋環境の保全」などに取り組む方々を支援しています。みやぎ環境税を活用した事業の一部を紹介します。



持続可能な漁場環境づくり推進

ウニの食害や海洋環境の変化によって海藻が消える「磯焼け」が深刻化している宮城県沿岸部で、磯焼け防止と「藻場」再生を目指す取り組みが進んでいる。

石巻市の離島・網地島では、地元漁業者らが「網地島振興協議会磯焼け対策部会」を結成し、2020年度から長渡浜、網地島の2カ所で行ったウニの駆除に取組む。増え過ぎたウニが海藻を食へ尽くすことでウニ自体の身入りが減って商品価値が下がる被害が出ているほか、同じく海藻を餌とするアワビが不漁となるなど、磯焼けが大きな問題となっている。漁業者たちは6、11月、刺し網漁など本来の作業

磯焼け対策 漁師一丸 海藻でCO₂減 収益化模索

の合間を見つけては海に出て、海底のウニを網ですくう作業を地道に続けてきた。22年度は約20万個、13万個(潜水士による作業も含む)を駆除。対策部会の調査では、網地島の藻場面積は、20年度比で1.8倍にまで回復した。作業に見合った漁師の一人は「目に見えて海藻が増えている」と顔をほころばせる。21年度には若手漁業者を中心に、海藻「アラメ」の中間育成と磯への定着試験もスタート。「駆除」から「再生」へ一歩踏み込んだ。陸上で一定程度まで育てたアラメを港



網地島の港内で育成されているアラメ。定期的な船に引き揚げて、育成状況を確認する。



内に沈めて育成し、島全体に広げようとする取り組みで、海藻によって炭素を吸収・固定する「ブルーカーボン」事業の側面もある。将来的には「二酸化炭素(CO₂)排出量を削減する」「カーボン・クレジット市場」を通じて収益化も視野に入れる。

県は国や関係市町と共に漁業者らの漁場再生の取り組みを支援しており、現在、県内の

授乳室設置促進



自動車販売店「宮城トヨタ自動車MTG」の出町一(仙台市宮城野区)のガラス張りの明るい店内を奥へ進んでいく。キッズスペースの一角に、広めの電話ボックスのような木製の「箱」が置かれている。幅、奥行き138センチ、高さ211センチ。宮城県産材を使った「置き型授乳室」だ。

全国的に出生率が落ち込む中、県は子どもを産み育てやすい社会環境づくりに力を入れている。子育て世帯が出かけやすいよう、2021年度から進める「みやぎ」でも授乳室プロジェクトの一環として、授乳室を県内6カ

県産材で子育て支援 購入・リース費一部助成

三浦加代店長は「お客さまから『待ち時間に利用できていい』といううれしい声を頂いている。車は子育てに密着している。県産材で子育て支援を」と話す。三浦加代店長は「お客さまから『待ち時間に利用できていい』といううれしい声を頂いている。車は子育てに密着している。県産材で子育て支援を」と話す。



に開くので、その世代への「共感」の思いを大切にしていきたい」と前向きだ。「置き型授乳室」に県産材を使うと、木材の香りや温かさ以外にも大きな長所がある。木材を使うことでCO₂の固定が図られ、地球温暖化防止につながる。

県はさらに「置き型授乳室」を増やそうと、本年度から施設利用者や従業員向けに購入またはリースを検討する事業者などに対し、費用の一部を補助しており、導入コストを安価に抑えられる。

補助を受けるには、本年度中に県内に設置することが条件だ。県産材を一定以上使用した授乳室を導入する場合には、みやぎ環境税により補助

二酸化炭素排出削減支援ほか



仙台市若林区の仙台東部道路仙台東インターチェンジ近く、新たに造成された仙土工業団地に、ひときわ目を引く木造2階の建物が立つ。延べ床面積は964平方メートル。正面2階部分の広々としたベアガラスの窓は、周囲の緑を映し込む。温泉掘削や地盤調査を手がける東北ボーリングは4月、この新社屋で業務を開始した。

「一次エネルギー消費量を実質ゼロにするZEB」(ゼロエネルギー・ゼロ・エネルギービル)の実現を目指して建設しました」と教えてくれたのは、同社の熊谷茂一社長。地下50〜100センチに熱交換

社屋 エネ消費「ゼロ」 地中熱・県産材を有効活用

設計3本を設置して地中熱を利用。地下水熱も活用して社屋の冷暖房に使用する。屋上設置のソーラーパネルで発電した電気は、蓄電池に蓄える。緊急時は電気自動車



から建物に電気を送る仕組みも導入。災害時も電力供給を継続し、地域の防災拠点の役割も果たす。CO₂を固定するため、県産材を積極的に用いた。2階の床と屋根部分の直交集成板(CLT)と、その他構造材や窓サッシには、社員が採集や製材に関わった石巻市産の杉材を使用した。CLTは県産材の創出を目指す建材だ。コンクリートより軽く、断熱性能も高い。県内に3カ所あるZEB施設のうち、初の木造施設となった。

「社屋に用いた木材量は約150立方メートルで、CO₂の固定量は91トンに上る。ほかにも応接セットや机、棚も県産材の木材を採用した」と熊谷社長。木のぬくもりを感じられる空間に仕上げた。

県は、再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入によりCO₂排出削減を図る場合や、CLTなどの県産材を活用した建築物を建設する場合、一定の基準を満たせば工事費用の一部を助成する制度を導入している。

県担当者は「ZEBの先進性、モデル性が非常に高い社屋だ。同様の建造物が増えてほしい」と期待する。

問い合わせ先は、環境政策課(再エネ・省エネ関連) 022(211)2664、林業振興課(木材関連) 022(211)26912。

量ば91トンに上る。ほかにも応接セットや机、棚も県産材の木材を採用した」と熊谷社長。木のぬくもりを感じられる空間に仕上げた。

県は、再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入によりCO₂排出削減を図る場合や、CLTなどの県産材を活用した建築物を建設する場合、一定の基準を満たせば工事費用の一部を助成する制度を導入している。

県担当者は「ZEBの先進性、モデル性が非常に高い社屋だ。同様の建造物が増えてほしい」と期待する。

問い合わせ先は、環境政策課(再エネ・省エネ関連) 022(211)2664、林業振興課(木材関連) 022(211)26912。

量ば91トンに上る。ほかにも応接セットや机、棚も県産材の木材を採用した」と熊谷社長。木のぬくもりを感じられる空間に仕上げた。

県は、再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入によりCO₂排出削減を図る場合や、CLTなどの県産材を活用した建築物を建設する場合、一定の基準を満たせば工事費用の一部を助成する制度を導入している。

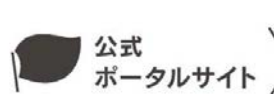
県担当者は「ZEBの先進性、モデル性が非常に高い社屋だ。同様の建造物が増えてほしい」と期待する。

問い合わせ先は、環境政策課(再エネ・省エネ関連) 022(211)2664、林業振興課(木材関連) 022(211)26912。

量ば91トンに上る。ほかにも応接セットや机、棚も県産材の木材を採用した」と熊谷社長。木のぬくもりを感じられる空間に仕上げた。



みやぎゼロカーボンチャレンジ2050
公式Web・SNS・アプリ



公式Twitter



公式Instagram



環境配慮行動促進アプリ
ecoチャレンジみやぎ



宮城県



みやぎゼロカーボンチャレンジ2050

みやぎゼロカーボンチャレンジ2050

みやぎゼロカーボンチャレンジ2050

県からのお知らせ

※各記事の詳しい内容は県にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。



広報課ホームページ

宮城県 県からのお知らせ 検索

宮城県議会議員一般選挙 立候補予定者等説明会

10月22日執行の宮城県議会議員一般選挙について、立候補手続きや選挙運動の制限などに関する説明会を開催します。

行政書士試験

●試験日/11月12日(日)
●試験会場/TKPグループデンシティPREMIUM仙台西口(仙台市青葉区)
●受験手数料/1万400円
●申込期限/8月25日(金)までに願書を郵送(当日消印有効)により下記センターへ
●募集期間/11月30日(木)まで

宮城県職員採用選考査

●採用予定職種・人数/①児童自立支援専門員・2人程度、②職業訓練指導員(電子、電気工事、広告美術)、各1人程度
●待遇/給与は県規定による
●第1次考査日/9月24日(日)

●申し込み/8月31日(木)まで(当日消印有効)
●採用予定日/令和6年4月以降
●人事課 ☎022(211)2227

「みやぎ省エネ家電に買い換え キャンペーン」第2弾を実施します

既存の家電から「第一省エネラベル」2つ星以上の家電を買い換えた方に、先着で最大2万円分の景品をプレゼントします。

●対象/①県内に住む方、②期間中にエアコン・冷蔵庫・テレビ・給湯器・LED照明を買い換えた方
●応募方法/協力店舗に設置されている応募用紙を郵送(当日消印有効)またはホームページより応募用紙をダウンロード
●募集期間/11月30日(木)まで
●環境政策課 ☎022(211)2661

歩数アップチャレンジ2023

健康のための歩数の増加と事業所などでの健康づくりを盛り上げるため、3人でのチームを組み、目標歩数を目指して歩くチャレンジを開催します。事業所ごとの参加と一般参加の2パターンがあります。

健康づくりやコミュニケーションに、ぜひご参加ください。

●対象/県内に住む方、②期間中にエアコン・冷蔵庫・テレビ・給湯器・LED照明を買い換えた方
●応募方法/協力店舗に設置されている応募用紙を郵送(当日消印有効)またはホームページより応募用紙をダウンロード
●募集期間/11月30日(木)まで
●環境政策課 ☎022(211)2661

令和5年度「みやぎゼロカーボン アワード」候補者募集

●対象/県内における地球温暖化対策に資する取り組み(家庭やオフィスでの省エネ活動、再エネ・省エネ設備などの先進的な導入、地球温暖化対策に資する製品、技術の開発、普及啓発・環境教育活動など)
●募集期間/11月30日(木)まで
●環境政策課 ☎022(211)2661

健康のための歩数の増加と事業所などでの健康づくりを盛り上げるため、3人でのチームを組み、目標歩数を目指して歩くチャレンジを開催します。事業所ごとの参加と一般参加の2パターンがあります。

みやぎ女性のための出張相談

DVや離婚、子育て、親子関係など人間関係で悩む女性のための個別相談を実施します。NPO法人ハーティ仙台の女性相談員が対応しますので、一人で悩まず、お気軽にご相談ください(費用無料)。

令和5年度ジョブセレクト科訓練生募集

●科目/ジョブセレクト科
●内容/電気・自動車整備・建築などの職業別作業およびパソコンスキルやビジネスマナーの習得
●対象/安定的な就労を目指す若年者
●コース名/定員/メカニック・エレクトリックおよびアーキテクト・各コース5人
●申込期限/8月31日(木)まで
●申込方法/8月31日(木)まで
●仙台高等技術専門学校 ☎022(258)1151 FAX022(258)5152

東北歴史博物館夏季特別展

「古墳をつくる人びとはにわたり、ハジメ君」
●日時/9月24日(日)まで午前9時30分～午後5時(発券は午後4時30分まで)
●観覧料/一般1000円、シルバー(65才以上)900円、小中高生400円
●休館日/月曜(9月18日は開館)、9月19日(火)
●東北歴史博物館 ☎022(368)0106

食材王国みやぎマルシェ開催のお知らせ

県内の特産品などの販売会を開催します。
●日時/9月4日(月)・5日(火)午前10時～午後2時
●場所/県庁1階ロビー・玄関ホール
●出品者/県内15団体程度
●販売商品/野菜、農産加工品、菓子など(予定)
●食産業振興課 ☎022(211)2815

推しも仕事も宮城で叶える! 宮城で働く魅力を発信!

宮城県出身の動画クリエイターかつさんさんと宮城の食や観光、地元企業で働く魅力を発信するイベントを開催します。

ダム・ネーミングライツ(命名権) スポンサー企業を募集しています

●対象施設/南川ダム(大和町)、樽木ダム(名取市)、七北田ダム(仙台市)、宮沢ダム(大和町)、慈の関ダム(利府町)、漆沢ダム(加美町)、上大沢ダム(大崎市)、花山ダム(栗原市)、弘川ダム(南三陸町)
●命名権料/年間30万円以上(税別)
●特典/ダムの愛称を使用する看板の設置(ダム入り口など)、周辺道路案内看板による愛称の表示など
●ネーミングライツ料は、地域の復興支援にも寄与します。
詳しくは「宮城 ダム ネーミングライツ」で検索してください。
●河川課 ☎022(211)3172

小・中学生保護者への就学援助制度

経済的理由により就学が困難な小・中学生の保護者の方は、学校教育法の規定に基づき就学援助(学用品費・給食費など)を受けることができます。

申請方法など詳しくは、お住まいの市町村教育委員会にお問い合わせください。
●各市町村教育委員会
●県義務教育課 ☎022(211)3642

至急ご確認ください! PCB廃棄物の処分ができなくなります!!

PCB(ポリ塩化ビフェニル)は電気機器の絶縁油などに使用されてきましたが、健康被害などが発生したことにより、昭和47年に製造が禁止されています。PCBが使用されている機器は、法律で定められた期限までに所定の手続きをとり、処分しなければなりません。特に高濃度PCB廃棄物については、既に処分期限を迎えており、早急に対応しないと処分ができなくなります。

このような機器の製造年をご確認ください。平成2年以前に製造された機器については、PCBが使用または混入している可能性がありますので確認が必要です。該当する機器がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。



キュービクル内に設置されています 銘板から製造年を確認してください



キュービクル内に設置されています 銘板から製造年を確認してください

(問い合わせ先)
仙台市以外 廃棄物対策課 ☎022(211)2463、各保健所環境廃棄物班
仙台市 仙台市事業ごみ減量課 ☎022(214)8235